

山ぼうしは「立志の樹」といわれ、本校正門脇に植樹されており、  
花も実も 蒼天に立つ 山ぼうし  
の碑（初代PTA会長盛合聡の揮毫）がある。

### 座右の銘

校長 兼 平 栄 補

現在、学校幹旋による就職内定率は89.9%に達し、全員内定まであと一步のところまで来ている。しかし、厳しい就職戦線を象徴するように膠着状態に陥っている。この様な状況下、学力不足で受験出来ずに待機中の者もいる。

さて以前は、受験許可、公認欠席許可を求めて校長室に来室する生徒に「座右の銘」や「信条」を問うていたが、「座右の銘」、「信条」そのものから説明しなければならないので、最近では簡単に「好きな言葉」を聞いている。「特に無い」と答える人もいるが、大学生の場合、就職試験の面接時に「座右の銘」を聞かれる場合があるようだ。

面接官：あなたの「座右の銘」はなんですか？

受験者：はい、右が1.5で左が0.7です。

面接官：そうじゃなくて、君の左右の目について聞いていないよ！！君の「信条」を聞いているんだよ。君の「信条」！！

受験者：（大きな声で）失礼しました！175cmです！！！！

これでは合格は覚束ない。

「座右の銘」とは、常に自分の心にとめておいて戒めや励ましとする格言のことである。自分の持つ価値観を短い文章で表してくれる言葉である。自分の生きる姿勢であったり、自分を応援してくれる言葉であったりする。

偉人の残した名言やスポーツ選手の言葉などに感銘を受けて、自分の生き方とする人も多い。一昨年の山ぼうしに書いた、「何も咲かない寒い日は 下へ下へと根を伸ばせ やがて大きな花が咲く」（19年11月）や「夢はでっかく 根は太く」など、なるほど・・・と思わせる名言がたくさんある。まさに先人の叡智である。

自分を見つめて、自分らしい方向性・姿勢を決めて、自分の経験や生きてきた道を振り返ってみて、次の自分の道へ踏みだそうとす

るとき、抱負や気持ちを先人の言葉を借りて考えてみてもいいと思う。自分の心にとめておいた言葉が、自分の日々の糧となって、自分らしく、一日一日を一生懸命に生きていくことを願いつつである。

面接試験で聞かれるからではない。「座右の銘」を持つ、持たないとは自分の心構えや行動が変わってくると思う。好きな言葉は何かと問うと、「努力」と答える人が多いが、如何にも曖昧である。先人の残した言葉の心根に触れ、自分にふさわしい「座右の銘」を探し出し、身に付けてもらいたい。

ちなみに私の「座右の銘」は、

"durch leiden Freude"

であるが、インターネット上にある"座右の銘メーカー"（氏名を入力すると「座右の銘」が表示される）によると私の場合、「涙のあとには 希望という名の 虹が出る」と表示された。中らずと雖も遠からずである。「座右の銘」を探す切っ掛けにはなると思う。一度試してみてください。

### 12月行事予定



- 2日(水) 成績会議
- 3日(木) レディネステスト(1年)
- 7日(月) 修学旅行結団式(2年)
- 8日(火)～12日(土)  
修学旅行(2年)
- 13日(日) 2級ボイラー技士試験
- 14日(月) 2学年代休
- 15日(火) 運営委員会
- 17日(木) 進路希望調査(2年)  
学校保健委員会  
定例職員会議
- 22日(火) 授業納め式
- 23日(水)～1月11日(月) 冬季休業

## バザー収益金贈呈

母親委員会から工業祭でのバザーの収益の一部（8万5千円）を生徒会に寄付したいというお申し出がありました。そこで、11月1日に校長室において、委員長の内田さん、委員の北村さん、佐久間さん出席のもと贈呈式を行いました。

母親委員会の皆様には、PTA会員から提供していただいた物品販売のほか、ポップコーン・コロッケ・フランクフルト・フライドポテトの販売もしていただきました。販売が忙しく、他の展示を見ることができなかつたという方もいらっしゃいました。工業祭を大いに盛り上げていただきありがとうございました。

頂いたお金は、大切に使用させていただきます。母親委員会の皆様に感謝申し上げます。



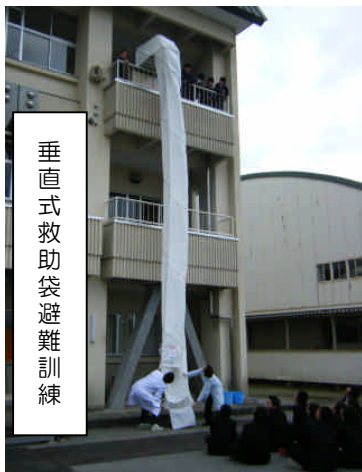
## 防災避難訓練実施

11月12日(木)、防災避難訓練を行いました。初めに、1年生は救助袋を使っての避難訓練、2年生は消火器を使っての消火訓練、3年生はスモークマシンを使っての煙体験を行いました。続いて、大津波を想定しての全校避難訓練を行いました。

災害は、いつどこで発生するかわかりません。万一のとき慌てず冷静に行動するためには、日頃の訓練と心の準備が大切です。



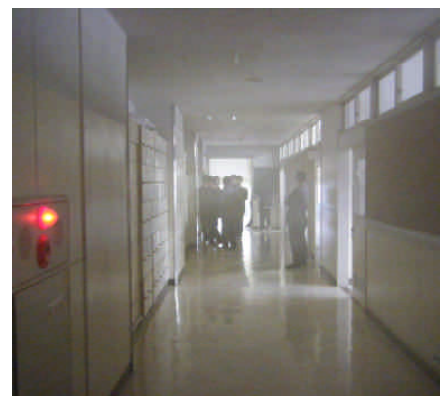
消火訓練



垂直式救助袋避難訓練



斜降式救助袋避難訓練



煙体験

## 産業に関する作文2編入選

岩手県産業教育振興会で行っている「専門高校生の研究文・作文コンクール」の産業に関する作文に応募したところ、2編が優秀賞に選ばれました。

### 優秀賞

「宮古工業高校に入学して」  
電気電子科3年 坂本 勉 君

「『建築設備科』に学んで」  
建築設備科2年 馬場 千宝 さん

## 陸上競技部 駅伝で活躍

11月23日に行われた、一関・盛岡間駅伝競走大会に本校陸上競技部が出場しました。初めての参加でしたが、全員完走し、参加12校中10位という結果でした。

2区では区間4位と力走し、一時は順位を6位にあげるなど皆よく健闘しました。活躍の様子は岩手日報にも取り上げられました。

更なる飛躍を目指し、これからも頑張ってください。他の部も、負けずに頑張りましょう。冬を制したものが夏を制する。